

*2012年9月改訂
(使用上の注意)

使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

肩・腰・関節・筋肉 その痛みに

ジクロテクトゲル

第1類医薬品
(鎮痛消炎薬)

◆ジクロテクトゲルはジクロフェナクナトリウムを1.0%配合した外用の鎮痛消炎ゲル剤です。

鎮痛消炎成分
ジクロフェナクナトリウム

痛みや炎症の原因物質であるプロスタグランジンの生成を抑え、
肩・腰・関節・筋肉などのつらい痛みに優れた効果を発揮します。

◆無色透明なゲルでサツとのびてべたつきません。 ◆においが気になりません。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

① 次の人は使用しないでください

- (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) ぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (4) 15才未満の小児。

② 次の部位には使用しないでください

- (1) 目の周囲、粘膜等。
- (2) 皮膚の弱い部位(顔、頭、わきの下等)。
- (3) 湿疹、かぶれ、傷口。
- (4) みずむし・たむし等又は化膿している患部。

③ 本剤を使用している間は、他の外用鎮痛消炎剤を使用しないでください

④ 長期連用しないでください



相談すること

① 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (3) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4) 次の医薬品の投与を受けている人。
ニューキノロン系抗菌剤

② 次の場合は、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 使用中又は使用后、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、痛み、刺激感、熱感、皮膚のあれ、 落屑(フケ、アカのような皮膚のはがれ)、水疱、色素沈着

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
* ショック(アナフィラキシー)	使用后すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれます。
接触皮膚炎、 光線過敏症	塗擦部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、刺激感、水疱・ただれ等の激しい皮膚炎症状や色素沈着、白斑があらわれ、中には発疹・発赤、かゆみ等の症状が全身にひろがる場合があります。また、日光があたった部位に症状があらわれたり、悪化することがあります。

- (2) 1週間程度使用しても症状がよくなりえない場合。

